

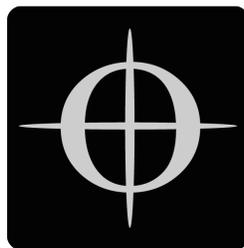
CODA

C O D A A U D I O



New Features

– LINUS Control v2.1.30 –



目次

1. 新機能	3
1.1. スピーカーファイルのアップデート	3
1.2. 設定ページ.....	3
1.3 LINUS5-C / 10-C のフォールバック機能	4
1.4 Conform All 機能.....	4



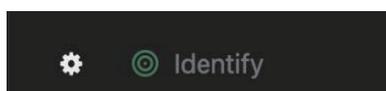
1. 新機能

1.1. スピーカーファイルのアップデート

N-RAY 1WAY Array 90°	New	First implementation.
N-RAY 1WAY Array 120°	New	First implementation.
N-RAY 1WAY Array 90° >>	New	First implementation.
N-RAY 1WAY Array 120° >>	New	First implementation.
SCN	New	First implementation.
SCN Fly Behind	New	First implementation.
SCN SUB Omni100	New	First implementation.

1.2. 設定ページ

設定ページ機能が追加されました。LINUS CONTROL ウィンドウの左下にある歯車アイコンを押すとページが開きます。

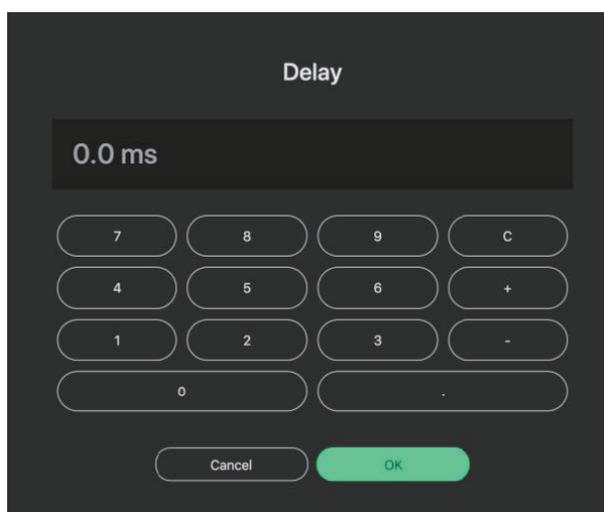


歯車ボタンを押してページを開くと以下のスイッチが表示されます。

- 1). Tablet Input
- 2). Remote Access

各スイッチを押すと、機能の有効 / 無効を切り替えることができます。

Table Input スイッチを有効にすると、Tuning Page 上で数値をクリックしたときに以下のウィンドウが表示されます。



Remote Access スイッチを有効にすると、LINUS CONTROL が他のコンピューターから遠隔でコントロールできるようになります。遠隔のコンピューターで使用するブラウザは Google Chrome である必要があります。詳細は Operation Manual をご覧ください。Remote Access スイッチを無効にしている場合、他のコンピューターからの遠隔コントロールはできません。

1.3 LINUS 5-C / 10-C のフォールバック機能

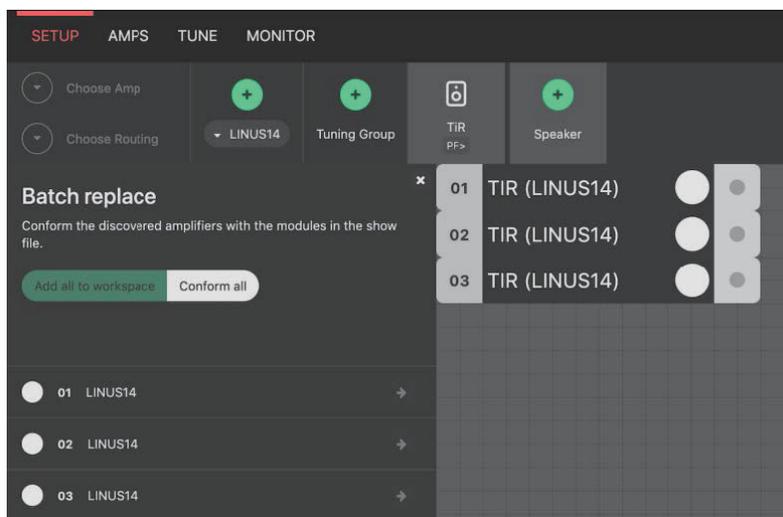
V2.1.30 より LINUS 5-C / 10-C でアナログフォールバック機能が使用できるようになりました。

注意) LINUS 5-C / 10-C でアナログフォールバック機能を正しく機能させるために、AES/EBU 入力の全システムを確認して下さい。AES/EBU 入力のうちいずれか一つでもクロックが外れるとフォールバック機能が作動します。

1.4 Conform All 機能

V2.1.30 より Discovery List に Conform All ボタンが追加されました。

「Conform All」 ボタンを押すと、ワークスペース上に存在するアンプモジュールが Discovery List 上に検出された同一IDのアンプと入れ替わります。ワークスペース上のアンプモジュールがスピーカーをアサインしていた場合、Discovery List 上のアンプと互換性があるため、入れ替え後もそれらのスピーカーアサイン設定は変わりません。



202007

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>